

特許出願中

WiSAS(Wi-Fi Security Assurance Series)

Wi-Fi環境(アクセスポイント/端末)の

常時監視ソリューション

Wi-Fi
ネットワーク環境
の常時監視

Wi-Fi
セキュリティ脅威
の検知・遮断

情報流出に直結する**危険なWi-Fi利用**がわかる!

経路不明のマルウェア感染、持ち込みWi-Fiが原因かも?

📶 危険な行為を把握して、適切な安全管理を始めませんか?

WiSAS 24H365Dサービス提供内容

- ☑ Wi-Fiネットワーク環境を24時間365日常時監視
- ☑ リスクの発生と同時に遮断&アラート通知
- ☑ 月次レポートは専用のアーカイブサーバーに保存
- ☑ 発見された脅威の情報を毎月自動でレポートینگ
- ☑ PCI DSSにも対応した充実のレポート内容
- ☑ いつでも自由にWi-Fi環境をスキャン可能(オプション)

WiSASが選ばれる3つの理由

1 常時監視

24時間365日の
監視で安心

2 簡単設置

電源をさすだけ
LANケーブル不要

3 簡単運用

報告書の自動生成&
アーカイブ

WiSASの概要

Wi-Fiセキュリティ
アナリスト



クラウド
WiSAS
管理センター
Wi-Fi Security Assurance Series

クラウド
管理センター

Internet (LTE回線経由)

IT管理者
(お客様)

センサー

センサー1台のカバー範囲は半径25~50m程度になります。

【オプションサービスの充実】

- ☑ セルフ環境スキャン
- ☑ 位置情報分析
- ☑ 時系列分析
- ☑ 無線DoS攻撃分析

代表的な
脅威



なりすましAP



ハッキング
デバイス



スマホ
テザリング



モバイル
Wi-Fiルーター

WiSAS 24H365D ユーザーの声

- 既存システム変更の必要がないのですぐに導入できた
- 毎月自動的に監視報告書が生成されるので運用の手間がない
- 人手による断片的なチェックではなく常時監視のためセキュリティが強化された
- WiSAS監視を社内に告知したため私物のWi-Fi機器が利用されなくなった
- コロナ対応などのパンデミックでは人手を介さない管理は有用
- PCI DSSの審査機関からWiSASの機能を高く評価された
- ウォークスルー検査では検知不可だった電波を数多く検知した

申込から利用開始までの流れ

STEP 1 サービスの
お申込み

STEP 2 センサーを
設置

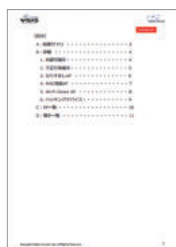
STEP 3 アーカイブサーバーの
アカウント通知

STEP 4 サービスの
利用開始

このサービスは**年間契約**となります。

- ※センサー1台のカバー範囲は半径25~50m程度になります。
- ※独立したシステム故に、既存ネットワークの変更を必要としません。
- ※取得ログは暗号化され、LTE回線経由で送信されます。
- ※センサー設置の代行も別途有償で承っております。
- ※レポートは1年間保管され、いつでも閲覧可能

月次レポートイメージ



主なレポート項目

- WiSAS 24H365D分析項目
 - ↳ 不正行為端末
 - ↳ なりすましAP
 - ↳ Wi-Fi Direct AP
 - ↳ ハッキングデバイス etc..

オプション

- セルフ環境スキャン
- 位置情報分析
- 時系列分析
- 無線DoS攻撃分析

月額費用 **¥100,000** ~ (税抜)

※初期費用が別途必要となります。
※費用はセンサー数によって変動いたします。

WiSAS 24H365D PLUS

— WiSAS 24H365Dのプレミアムバージョン —

追加監視項目

- 誤設定AP
- Fake AP
- 不正接続AP
- WDS AP
- ソフトAP
- アドホック・ネットワーク



株式会社 スプライン・ネットワーク

〒150-0033 東京都渋谷区猿楽町2-13 F93 Daikanyama 5F

Tel **03-5464-5468**

E-Mail **wisas-sales@spline-network.co.jp**

Web <https://www.spline-network.co.jp/>